

金属部品って何に使われているの？

生活のさまざまな製品や機械に使われている大切な部品だよ。

金属部品は、わたしたちの身の回りにあるエアコンなどの生活家電はもちろん、ロボットや飛行機などの大きな機械まで、暮らしを支えるいろいろなところで使われているよ。たくさんの「動くもの」「壊れてはいけないもの」に欠かせない存在なんだね。

三和ニードル・ベアリング 株式会社



みんなの生活を支えるものづくりの名人



金属部品を作るためには、材料を削ったり、磨いたりたくさんの工程があります。10,000分の1ミリととても細かい加工をしているので正確な技術が求められるお仕事です。

10種類の材質、200種類以上ある大きさの金属を使用してお客さまに合った製品を作ります。常に“お客さまにとって一番良いものは何か？”を考えることを大切にしています。



エンジンを中心にドアやミラーにもたくさん使われています。



冷蔵庫などの家電製品にも金属部品はたくさん使われています。



繊細な動きが必要なロボットの指の精密部品も製作しています。



毎日使う電動歯ブラシの中にも使われています。

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

金属を削ったり、磨いたりして、車やロボットなどに使われる小さな部品を作っています。正しく動く部品を作るためには、細かい調整や確認が大切です。図面通りに製品が仕上がったときは達成感があり、とても楽しいです。

製造部

前島 賢也 さん



INTERVIEW

私の仕事は、お客さまに製品のすごさやどんな特徴があるか、どんなふうに見えるかを伝えることです。むずかしいけれど、車やロボット、病院などいろいろなところで使われて「役に立っているな」と感じると、とてもうれしいです。

営業部

新垣 花苗 さん



精密部品が生まれるまで

材料受け入れ



作る部品にあった金属を選びます。棒状や針金状のモノなどさまざまな種類があります。

切削・切断



金属を大きな機械にセットして、切ったり削ったり。基本のカチを作っていきます。

熱処理



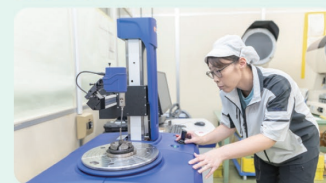
壊れにくく、長持ちする部品にするため、約1,000度の高温で熱して強度を高めます。

研削



表面を削ってサイズを調整したり、磨いてなめらかにしたりすることで摩擦が少なくなります。

検査



お客さまの希望のサイズに合っているか、傷や汚れはないかを細かくチェックする重要な作業です。

梱包・出荷



出来上がった製品を箱詰めしたら、出荷まで機械が自動で保管してくれるのでとても便利！

ここにも注目！！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

発展途上国の子もたちへワクチン接種の支援をしています。



ご希望があれば工場見学もできます！気軽に相談くださいね♪



茨城県つくば市上大島1904 029-866-0811
 会社ができた年:1946年 人数:220名 <https://www.tnksanwa.co.jp/>